

複写料金に関する件

(昭和六十一年八月二十八日国立国会図書館告示第一号)

改正	昭和六十三年 一月 六日国立国会図書館告示第一号	第二号
同	六十三年 七月二十八日同	第二号
平成	元年 三月二十三日同	第一号
同	三年 六月 十日同	第一号
同	九年 三月 十一日同	第一号
同	九年十二月 一日同	第二号
同	十一年 十月二十七日同	第二号
同	十二年 三月二十四日同	第一号
同	十二年 五月 二日同	第二号
同	十四年 三月三十一日同	第一号
同	十四年 五月 七日同	第二号
同	十四年 九月 三十日同	第三号
同	十八年 十月 四日同	第一号
同	十九年 九月二十八日同	第一号
同	二十二年 一月二十二日同	第二号
同	二十三年 七月 一日同	第一号
同	二十三年十二月二十七日同	第三号
同	二十四年十二月 十七日同	第一号
同	二十五年十二月二十七日同	第二号
同	二十八年 一月 二十日同	第一号
同	二十八年十一月 二日同	第三号

(複写料金)

1 国立国会図書館法(昭和二十三年法律第五号)第二十一条第二項に規定する複写料金の額は、次の表に掲げるとおりとする。

複写物の種類等

複写料金

印画	撮影によるマイクロフィルム			三十五ミリメートル幅フィルム	一申込みで一コマの場合 百五十円
	マイクロフィルム又はマイクロフィッシュからの電子式引伸			三十五ミリメートル幅フィルム	一申込みで一コマを超える場合 百五十円に一コマを超える部分につき一コマごとに三十八円を加算した金額
A三	B四	A四	マイクロフィッシュからマイクロフィッシュへのプリント	三十五ミリメートル幅フィルム	一件につき三十センチメートル以内の場合 百五十円
				マイクロフィッシュからマイクロフィッシュへのプリント	一件につき三十センチメートルを超える場合 百五十円に三十センチメートルを超える部分につき三十センチメートルまでごとに六十八円を加算した金額
一枚につき三十円			一枚につき三十円	一枚につき六十円	一シートにつき百五十円

電子式複写による印画		カラー以外のもの		カラー		カラー以外のもの		カラー		機械可読資料等の印刷出力による印画		カラー以外のもの		カラー		マイクロフイルム又はマイクロフイツシュからの印刷出	
A四	B四	A三	A二	B四	A三	A四	B四	A三	A四	B四	A四	B四	A三	A四	B四	A四	B四
一枚につき二十四円(十四円)	一枚につき二十四円(十四円)	一枚につき四十八円(二十八円)	一枚につき九十六円	一枚につき百三十円	一枚につき百三十円	一枚につき十四円(二十円)	一枚につき十四円(二十円)	一枚につき二十八円(四十円)	一枚につき四十六円(五十円)	一枚につき四十六円(五十円)	一枚につき十四円	一枚につき十四円	一枚につき二十八円	一枚につき二十八円	一枚につき四十六円	一枚につき四十六円	一枚につき四十六円

力による印画	A三
撮影による画像を記録した光ディスク	一枚につき九十二円
撮影による画像を記録した機械可読資料を複製した光ディスク	一申込みで撮影による画像一コマを超える場合 一枚につき六百五十円に一コマごとに百六十円を加算した金額

注一 この表において「A四」、「A三」、「A二」又は「B四

」とは、それぞれ日本工業規格A列四番、日本工業規格A列三番、日本工業規格A列二番又は日本工業規格B列四番の大きさの用紙をいう。

二 この表において「機械可読資料等」とは、機械可読資料並びに国立国会図書館資料利用規則(平成十六年国立国会図書館規則第五号)第一条及び国立国会図書館国際子ども図書館資料利用規則(平成十二年国立国会図書館規則第四号)第一条に規定する電子情報をいう。

三 電子式複写による印画の項中括弧内の金額は、国立国会図書館関西館の利用者が同館に設置された複写機を自ら操作して国立国会図書館の収集資料の複写物を作成した場合における複写料金を示す。

四 機械可読資料等の印刷出力による印画の項中括弧内の金額は、国立国会図書館資料利用規則第三十七条又は国立国会図書館国際子ども図書館資料利用規則第十七条の二に規定する入館しないで行う複写の申込みにより複写を行った場合における複写料金を示す。

五 この表において「光ディスク」とは、日本工業規格X六二四九に適合する直径百二十ミリメートルのディスクをいう。

**(裏写りの防止に係る費用)**

2 複写する資料に裏写りを防ぐための用紙を挿入することを希望する者は、当該用紙一枚につきその挿入に係る費用十円を負担しなければならない。

**(画像加工に係る費用)**

3 撮影による画像の複数のコマを統合する加工を希望する者は、撮影による画像に係る費用に加え、加工後の画像一コマにつきその処理に係る費用百七十円を負担しなければならない。

**(郵送等に要する費用)**

4 郵送等（郵便又は宅配便による送付をいう。以下同じ。）により複写物の引渡しを受けようとする者は、郵送等に要する費用を

負担しなければならない。

5 前項の郵送等に要する費用とは、送料（郵便料金又は宅配便料金をいう。）に、次の各号に掲げる区分に従い、当該各号に定める料金を加えたものをいう。

一 国内の郵送等の場合 郵送等一件につき、複写物の発送事務手数料百五十円

二 外国への郵送等の場合 郵送等一件につき、複写物の発送事務手数料に複写料金請求書の郵便料金を加えた額三百円

**(消費税等の負担)**

6 第一項に規定する複写料金、第二項に規定する裏写りの防止に係る費用、第三項に規定する画像加工に係る費用及び第四項に規定する郵送等に要する費用を支払う者は、郵送等により外国で複写物の引渡しを受ける場合を除き、第一項に規定する複写料金、第二項に規定する裏写りの防止に係る費用、第三項に規定する画像加工に係る費用及び前項第一号に掲げる料金の合計額に消費税（昭和六十三年法律第八号）第二十九条に定める税率を乗じて得た金額（以下「消費税額」という。）及び消費税額に地方税法（昭和二十五年法律第二百二十六号）第七十二条の八十三に定める税率を乗じて得た金額の合計額（当該合計額に一円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。）を負担しなければならない。

**(複写料金等の授受に係る手数料の負担)**

7 銀行その他の金融機関又は第一項から第四項まで及び前項に規定する複写料金等（以下この項において「複写料金等」という。）の請求の際に指定する店舗を利用して複写料金等を支払おうとする者は、銀行その他の金融機関又は当該店舗における当該複写料金等の授受に係る事務のために必要な手数料を負担するものとする。

**（自写料金）**

8 国立国会図書館の収集資料を自らの機器を用いて複写した者からは、当分の間、複写に係る料金を徴収しない。

**附 則**

- 1 この告示は、昭和六十一年九月一日から施行する。
- 2 国内からの申込に係る複写料金に関する件（昭和四十七年国立国会図書館告示第二号）は、廃止する。
- 3 外国からの申込に係る複写料金に関する件（昭和五十七年国立国会図書館告示第二号）は、廃止する。

**附 則**（昭和六十三年一月六日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、昭和六十三年一月六日から施行する。

**附 則**（昭和六十三年七月二十八日国立国会図書館告示第二号）

この告示は、昭和六十三年十月一日から施行する。

**附 則**（平成元年三月二十三日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成元年四月一日から施行する。

**附 則**（平成三年六月十日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成三年七月一日から施行する。

**附 則**（平成九年三月十一日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成九年四月一日から施行する。

**附 則**（平成九年十二月一日国立国会図書館告示第二号）

この告示は、国立国会図書館図書複写規程の一部を改正する規程（平成九年国立国会図書館規程第三号）の施行の日から施行する。

（施行の日＝平成九年十二月一日）

**附 則**（平成十一年十月二十七日国立国会図書館告示第二号）

この告示は、平成十一年十一月一日から施行する。

**附 則**（平成十二年三月二十四日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成十二年四月四日から施行する。

**附 則**（平成十二年五月二日国立国会図書館告示第二号）

本件は、平成十二年五月六日から施行する。

**附 則**（平成十四年三月三十一日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、国立国会図書館法の一部を改正する法律（平成十四年法律第六号）の施行の日から施行する。

（施行の日＝平成十四年四月一日）

**附 則**（平成十四年五月七日国立国会図書館告示第二号）

この告示は、平成十四年五月七日から施行する。

**附 則**（平成十四年九月三十日国立国会図書館告示第三号）

この告示は、平成十四年十月一日から施行する。ただし、改正後の複写料金に関する件第一項の規定は、同日以後に申込みを受理し

た複写について適用し、同日前に申込みを受理した複写に係る料金については、なお従前の例による。

**附 則**（平成十八年十月四日国立国会図書館告示第一号）

1 この告示は、平成十八年十月二十三日から施行する。

2 この告示による改正後の複写料金に関する件の規定は、平成十八年十月二十三日以後に申込みを受理した複写について適用し、同日前に申込みを受理した複写については、なお従前の例による。

**附 則**（平成十九年九月二十八日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成十九年十月一日から施行する。

**附 則**（平成二十二年一月二十二日国立国会図書館告示第二号）

1 この告示は、平成二十二年四月一日から施行する。

2 この告示による改正後の複写料金に関する件第一項の規定は、平成二十二年四月一日以後に申込みを受理した複写について適用し、同日前に申込みを受理した複写に係る料金については、なお従前の例による。

**附 則**（平成二十三年七月一日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成二十三年七月一日から施行する。

**附 則**（平成二十三年十二月二十七日国立国会図書館告示第三号）

この告示は、平成二十四年一月六日から施行する。

**附 則**（平成二十四年十二月十七日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成二十五年一月五日から施行する。

**附 則**（平成二十五年十二月二十七日国立国会図書館告示第二号）

この告示は、平成二十六年一月七日から施行する。

**附 則**（平成二十八年一月二十日国立国会図書館告示第一号）

この告示は、平成二十八年二月一日から施行する。

**附 則**（平成二十八年十一月二日国立国会図書館告示第三号）

1 この告示は、平成二十八年十一月二十九日から施行する。

2 この告示による改正後の複写料金に関する件の規定は、平成二十八年十一月二十九日以後に申込みを受理した複写について適用し、同日前に申込みを受理した複写については、なお従前の例による。